

あまる・たりない問題 ④（答えの吟味）

答えが問題に合うかを確認する

なまえ _____

ひづけ _____

解けたら、答えが問題に合うかを確認しよう。合わないときは理由を書こう。

- ① 子どもにりんごを配ります。1人に4個ずつ配ると7個あまり、1人に6個ずつ配ると2個たりません。子どもは何人ですか。また、りんごは全部で何個ですか。

ここに 表・式・解く・確かめる を書く

x の値 (_____) 問題に合う? 合う・合わない (○をつける)

合わないときは理由・合うときは答え (_____)

- ② 子どもにビー玉を配ります。1人に3個ずつ配ると2個あまり、1人に5個ずつ配ると12個たりません。子どもは何人ですか。また、ビー玉は全部で何個ですか。

ここに 表・式・解く・確かめる を書く

x の値 (_____) 問題に合う? 合う・合わない (○をつける)

合わないときは理由・合うときは答え (_____)

- ③ 子どもにあめを配ります。1人に5個ずつ配ると3個あまり、1人に7個ずつ配ると9個あまります。子どもは何人ですか。また、あめは全部で何個ですか。

ここに 表・式・解く・確かめる を書く

x の値 (_____) 問題に合う? 合う・合わない (○をつける)

合わないときは理由・合うときは答え (_____)



あまる・たりない問題 ④（答えの吟味）【こたえ】

なまえ _____

こたえ・考え方・先生へ

ひづけ _____

① 子どもの人数をx人とする。

配り方	くばった数	全部の数
4個ずつ	4x個	4x+7個
6個ずつ	6x個	6x-2個

$$\begin{aligned} \text{式 } 4x+7 &= 6x-2 \\ 4x-6x &= -2-7 \\ -2x &= -9 \\ x &= 4.5 \end{aligned}$$

確かめ $4 \times 4.5 + 7 = 25$ 、 $6 \times 4.5 - 2 = 25$

問題に合う？ 合わない x=4.5で、人数が整数にならない

答え 答えはない(人数が整数にならない)

考え方 どちらの配り方でも、りんごの全部の数は同じ。「あまる」なら配った数にたし、「たりない」なら配った数からひく。

② 子どもの人数をx人とする。

配り方	くばった数	全部の数
3個ずつ	3x個	3x+2個
5個ずつ	5x個	5x-12個

$$\begin{aligned} \text{式 } 3x+2 &= 5x-12 \\ 3x-5x &= -12-2 \\ -2x &= -14 \\ x &= 7 \end{aligned}$$

確かめ $3 \times 7 + 2 = 23$ 、 $5 \times 7 - 12 = 23$

問題に合う？ 合う(答えが問題の場面にあてはまる)

答え 子どもは7人、ビー玉は23個

考え方 どちらの配り方でも、ビー玉の全部の数は同じ。「あまる」なら配った数にたし、「たりない」なら配った数からひく。

③ 子どもの人数をx人とする。

配り方	くばった数	全部の数
5個ずつ	5x個	5x+3個
7個ずつ	7x個	7x+9個

$$\begin{aligned} \text{式 } 5x+3 &= 7x+9 \\ 5x-7x &= 9-3 \\ -2x &= 6 \\ x &= -3 \end{aligned}$$

確かめ $5 \times (-3) + 3 = -12$ 、 $7 \times (-3) + 9 = -12$

問題に合う？ 合わない xがマイナス(-3人)。配る数がふえたのに、あまる数もふえる配り方はない

答え 答えはない(そんな配り方はできない)

考え方 どちらの配り方でも、あめの全部の数は同じ。「あまる」なら配った数にたし、「たりない」なら配った数からひく。

先生へ

- ・つまずきやすい所: $x=4.5$ (人数が整数にならない)や $x=-3$ のとき、計算ミスと思って式を直し続け、「そんな配り方はできない」と判断できない。
- ・答えの欄に「合う」だけを書いていたら、単位のことばを添えて、その値が問題の場面であり得るか言わせる。
- ・答え面はxを1通りにおいた解き方。別のおき方(たとえば別の数量をxにする)でも、等しい量を式にできていれば正しい。
- ・印刷: A4・白黒でよい(xは文字のxで見分けられる)。答え面は、生徒に配る前に外す。